

2022年04月19日号

テレワークや出張にも対応可能な

勤怠管理システム「タッチオンタイム」

---

1分でわかる！

会社を成長させるための

桑原事務所メルマガ通信 Vol.13

---

みなさま、おはようございます。

社会保険労務士法人桑原事務所の三浦でございます。

本日は、勤怠管理システム「タッチオンタイム」についてご紹介します。

「タッチオンタイム」とは、Vol.5でご案内しましたタイムカードに替わる勤怠システムですが、特徴の一つとして打刻専用タイムレコーダー「[タッチオンタイムレコーダー](#)」が挙げられます。1台でICカード、指紋認証、ID+パスワードの3通りの打刻方法が行える打刻機器です。タッチオンタイムレコーダーは、パソコン不要で打刻ができ、ネット環境が無くても利用する事が可能です。

注:レコーダーについてはWi-Fi無しでも利用できますが、レコーダーからUSBで打刻データを抽出し、PCへ取り込む必要があります。

レコーダー自体もそれほど大きなものではない為、場所を取りません。打刻方法もカードをかざす、若しくは指紋を読み取らせる等の操作だけなので、難しい動作も発生しません。また、壁掛けで使用することも出来るため、従業員出入口付近に設置することで打刻漏れを防ぐ事も出来ます。

タッチオンタイムレコーダー以外にもPC接続型のカードリーダーでICカードを用いて打刻する方法や、従業員個人のスマホで打刻する方法など多様な打刻方法があります。近年、増えつつあるテレワークや出張や直行直帰の多い企業などにも多様に対応できる機能が備わっています。なお、打刻方法によっては初期費用なしで運用を始める事も可能です。さらに、操作性の高さも優れており、見やすいデザインや、一目でわかるアイコンなど、初めて使う人でも、どこをクリックするとどういった操作が出来るのかが分かりやすく作られています。また、操作方法で分からない点があればサポートセンターへ問い合わせをする事で迅速なサポートを受ける事ができます。レスポンスの早さがタッチオンタイムの特徴の一つでもあります。

コスト面においてオプション費用などは一切なく、月額一人当たり300円で利用可能です。他社の勤怠管理システムでは特定の機能を利用したい場合（有給管理等）、追加費用が発生する場合がありますが、タッチオンタイムは全ての機能が使えて一律300円です。

最後に私がタッチオンタイム導入サポートの業務に携わる中で感じたデメリットもご紹介します。それは、従業員数の多いシフト制の会社等（介護施設など）には不向きかなと感じています。その理由のひとつに、従業員毎のシフト作成業務の操作性があまり高くなく煩雑に感じてしまう部分などがあるためです。そ

れ以外では圧倒的にメリットポイントの多いシステムだと思いますので、「タッチオンタイム」について気になる点や、ご相談などございましたら、お客様の職場環境や勤務実態に合ったシステム・打刻方法をご提案させていただきますので、お気軽にお問合せください。

---

社会保険労務士法人桑原事務所

〒747-0801 山口県防府市駅南町 8-14

[TEL:0835-22-6706](tel:0835-22-6706)

FAX:0835-26-0023

MAIL: [info@kuwasr.net](mailto:info@kuwasr.net)

---